

令和2年度 学校評価 生徒結果

＜評価方法＞ 4…よくできている 3…できている 2…あまりできていない 1…できていない

※平均が3.3以上を「A」、2.8以上を「B」、2.3以上を「C」、2.3未満を「D」としています。

NO	設問	平均	評価
1	予習・復習などの学習習慣が身についている。	2.77	C
2	小テストの準備をきちんと行っている。	3.04	B
3	課題の提出期限を守っている。	3.60	A
4	授業中は、集中できている。	3.07	B
5	補習や勉強会に、積極的に参加しようと思う。	2.53	C
6	定期考査や課題考査は、学習計画をたてて取り組んでいる。	2.75	C
7	授業は、理解できる。	3.03	B
8	自分の進路について、積極的に情報を集めている。	2.97	B
9	進路ガイダンスや進路ホームルームを通じて、自分の進路を考えている。	3.05	B
10	人権ホームルームを通じて、人権意識を高めている。	3.21	B
11	時間を守る、服装を正すなど基本的ルールを守って学校生活を送っている。	3.62	A
12	積極的に、挨拶ができている。	3.50	A
13	清掃・美化活動などを中心に、環境美化に力を入れている。	2.97	B
14	校内の設備を大切に使用している。	3.50	A
15	勉強と部活動（生徒会活動や校外でのボランティア活動を含む）との両立ができている。	2.90	B
16	生徒会やクラス役員の活動に、積極的に参加・協力している。	2.82	B
17	体育大会や学年行事など行事全般に、積極的に参加・協力している。	3.27	B
18	登下校において、並列走行しないなど交通ルールを守っている。	3.16	B
19	悩んだり困ったりしたときに、相談できる相手がいる。	3.37	A
20	個人面談などで、学習に関する質問や進路をはじめとする様々な悩みなどを先生に相談する機会がある。	2.87	B
21	家族に学校の話をする。	3.17	B
22	読書や授業などで、学校図書館を利用したことがある。	2.77	C
23	本校のホームページを見たことがある。	3.17	B
24	本校に入学して良かったと思っている。	3.30	A
25	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため「新しい生活様式」に基づいた生活様式を実践している。	3.29	B
平均		3.11	B

令和2年度 学校評価 保護者結果

＜評価方法＞ 4…よくできている 3…できている 2…あまりできていない 1…できていない

※平均が3.3以上を「A」、2.8以上を「B」、2.3以上を「C」、2.3未満を「D」としています。

NO	設問	平均	評価
1	お子様は意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。	3.07	B
2	お子様は予習・復習や考査の準備など家庭学習の時間を十分に確保していると思いますか。	2.70	C
3	お子様は勉強と部活動の両立ができていると思いますか。	2.88	B
4	お子様は登下校の交通ルールを守っていると思いますか。	3.37	A
5	お子様はご家庭で学校や友達の話をよくされますか。	3.02	B
6	お子様は悩んだり困ったときに相談する相手がいると思いますか。	3.21	B
7	お子様は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため「新しい生活様式」に基づいた生活様式を実践していると思いますか。	3.28	B
8	生徒・保護者・地域住民の意見を学校運営に生かす努力をしていると思いますか。	2.92	B
9	わかりやすい授業が行われていると思いますか。	2.86	B
10	進路に関する指導や情報提供が適切に行われていると思いますか。	2.97	B
11	適切な生活安全指導が行われていると思いますか。	3.13	B
12	部活動が活発に行われていると思いますか。	3.42	A
13	生徒の相談や悩み事に適切に対応していると思いますか。	2.93	B
14	生徒会活動・学校行事は活発であると思いますか。	2.87	B
15	環境美化に力を入れていると思いますか。	2.92	B
16	ホームページ・ライデンメール・学年通信など教育活動全体に関する情報提供を十分に行っていると思いますか。	3.04	B
17	保護者会などを通じて、学校や学年の教育方針を十分に理解しておられますか。	2.83	B
18	お子様を本校に入学させて良かったと思いますか。	3.47	A

平均 3.05 B

令和2年度 学校評価(教員) 結果

＜評価方法＞ 4…よくできている 3…できている 2…あまりできていない 1…できていない

※平均が3.3以上を「A」、2.8以上を「B」、2.3以上を「C」、2.3未満を「D」としています。

	設問	平均	評価
1	総務部	行事計画の立案と連絡調整を徹底し、振り返りを行い、次年度以降の改善に努める。	3.27 B
2		「学校の新しい生活様式」に沿ってPTAが関わる各種行事に連携して取り組む。	3.36 A
3		学級減にともない清掃区域の適正化を図り、環境整備に努める。	3.02 B
4		3年間を見据えた人権LHR計画の推進と職員の指導力向上を目指す研修会を立案・実施する。	2.93 B
5		「図書便り」の発行や図書委員会を中心とした各種読書推進活動を行う。	3.36 A
6		生徒・保護者へのライデンメール等の普及に努め、HPの活用やオープン・ハイスクールなどの広報活動を実施する。	3.50 A
7		SPSの一環として「学校の新しい生活様式」に沿った防災訓練の在り方を検討し実施する。	2.95 B
8	教務部	教育目標に即した教育課程の編成および新教育課程を検討する。	3.39 A
9		授業や生徒への連絡にICT機器を活用し、授業公開等を通して機器の利用法を研究する。	3.57 A
10		総合的な探究の時間の推進と次年度へ向けて探究的活動との融合を図る。	3.36 A
11		公正・円滑な入試業務を遂行のため、個人情報の管理の徹底、データ処理を慎重に行う。	3.55 A
12		校務支援システム導入に伴う情報処理系統の確立作業を行う。	3.52 A
13	進路指導部	共通テストなど新しい入試の変化に対応できる体制を作る。	2.91 B
14		進路に関する幅広い情報を収集、精選して提供し、活用を促す。	2.98 B
15		使用しやすい「進路のしおり」の発刊。	3.27 B
16		県庁インターンシップ、看護体験、大学見学、体験講座などの案内を行う。	3.09 B
17	生徒指導部	基本的生活習慣の確立のため、全職員による登校指導を行う。	3.45 A
18		SPS活動と連携し、交通安全教育と生徒会による交通マナーアップ運動を行う。	3.18 B
19		SPS認証を受けて、関係機関と連携し学校安全総合支援事業を推進する。	3.25 B
20		ホームルーム活動・生徒会活動の活性化と充実のため、生徒会を中心とした学校行事の運営を行う。	3.18 B
21		生徒指導部会、職員会議で情報を共有し、共通理解に基づく一貫性のある指導を展開する。	2.91 B
22	保健教育相談部	毎月の保健だよりや、集会を利用した健康教育や個別の保健指導等を通じて、健康課題に対応できる能力の向上を促す。	3.48 A
23		学年と連携し、「学校の新しい生活様式」に基づいた生活様式の実戦を促し、新型コロナウイルスを始めとする感染症の感染拡大防止に努める。	3.50 A
24		水質検査・教室の空気管理・手洗いやアルコール消毒など、衛生的な環境管理に努める。	3.64 A
25		生徒保健委員会を学期に1回開催し、保健委員の役割を明確にし、委員としての自主性を育てる。	3.34 A
26		学年と連絡を密にし、生徒の心身の健康問題を共有し、生徒個々の状況に応じてキャンパスカウンセラーとも連携しながら対応に努める。	3.64 A
27	第1学年	基礎学力の定着を図るとともに、主体的に学ぶ姿勢を育てる。	3.23 B
28		学校行事やクラス活動、部活動を通じて心身の健康を図る。	3.34 A
29		挨拶や清掃、他者への気配りなどを重んじ、人間力を育てる。	3.20 B
30	第2学年	スタディサプリ・模試などにより進路実現に必要な学力を把握させ、具体的な進路目標を確立させる。	3.35 A
31		中堅学年としての自覚を持ち、学習と部活動・生徒会活動の両立に励ませる。	3.37 A
32		「自律他尊」の精神で、基本的生活習慣を確立させ、ルール・マナーを遵守させる。	3.37 A
33	第3学年	最高学年として、学年目標の「挑戦」「協力」「体現」を実践させる。	3.35 A
34		早朝・放課後学習、校外模試の積極的な受験を促進する。	3.44 A
35		健康管理に留意させ、また、時間厳守を徹底させる。	3.33 A
36	学校運営	本校は、教育目標の達成に向け、各部署の連携や情報の共有に努めるなど組織的な学校運営を推進している。	3.00 B
37		本校は、ハラスメントのない健康で明るく風通しの良い職場づくりを推進している。	3.23 B
38		本校は、教育活動を通じて地域社会に貢献し、地域から信頼される進学校としての学校運営を推進している。	3.27 B

平均 3.29 B